「思う心が巡り会う。」自然の流れにまかせて貴女のもとへ届きますように。

現在 ,7組成婚

「告往知来」で検索。

第41回 独身男女集まれ！なんだか楽しい そば 蕎麦 と野菜サラダ。

1．日　時　　平成31年5月26日（日）男性9時.女性10時15分（時間厳守）～16時位。

2．場　所　　神崎ふれあいプラザ　ナビは、神崎ふれあいプラザ　TEL.0478-72-1601　で検索！

女性はＪＲ下総神崎駅から送迎しますのでお電話下さい　TEL 080-1084-8671 酒井

3．参加費　　女性 3,000 円　　男性 3,500 円・他町の男性 7,000 円

4．服　装　　普段着、エプロン持参

5．申し込み　　イベントの3日前までに男性は全員，ふれあいサークル事務局 酒井へ申し込み下さい。

女性は神崎町まちづくり課または酒井へ。神崎町まちづくり課 TEL. 0478－72－2114

酒井への電話は平日午後8時以降または休日　携帯 .080－1084－8671 酒井（時間厳守）

6．参加資格　　明るく前向きな家庭を築きたいと願う方。男性は全員抽選です。（他町の男性も申し込み可能）

男性は当日，免許証で本人確認あり。女性は先着順。（他町の女性は大歓迎）お気軽に！

7．内　容　　共同作業とレクリエーションを通じて独身男女の交流を図り，自分で結婚相手を見つける。

8．その他　　女性は先着 15 名まで募集します。ｷｬﾝｾﾙはご遠慮下さい。よく考えてからお申し込み下さい。

女性は 20 歳から 40 代まで。男性は 30 代から 40 代。もしくは当会が認めた方。

「運命の赤い糸」日本では古くから人と人とを結ぶものは糸のような長い物に例えられてきました。

「男女の縁は蕎麦（そば）が取り持つ。」「ずっと、あなたの蕎麦（そば）がいい。」 盛りそばを作ります。

● ふれあいサークルは，地元のおじいちゃんと神崎町の参加者がイベントを企画･運営しています。

協力：神崎町まちづくり課

協賛：読売久松新聞店

「縁結びの町ふれあいサークルこうざき」で検索！

（QRアプリ）

「見た目や肩書きだけではなく
ちゃんと相手を見極めなさいね。」

御協力のお願い。

この広告を差（さ）し支（つか）えなければ，食堂または職場の職員通用口の壁に貼って下さい。

縁結びの町ふれあいサークルこうざき

代　表　　石橋一博

事務局　　酒井　誠

携帯 .080－1084－8671（午後８時以降）

「ゲスト：縁結びの神様」

あなたの笑顔は素敵です。

この会の運営費は独身男女の参加費だけで運営しています。

運命の赤い糸伝説

「思う心が巡り会う」

「ゲスト：縁結びの神様」

昔から日本では運命的な出会いをする男と女は「産まれた時からお互いの小指と小指が目には見えない赤い糸で結ばれている。」という言い伝えがあります。運命の赤い糸について、インターネットで調べて引用してみました。

運命の赤い糸は中国に伝わる「月下老人伝説」が由来とされています。月下老人は「運命の赤い糸」と誰と誰が結婚するかが書かれている「婚姻簿」を持っています。月下老人は私たちには見えない赤い糸が見え、人と人との縁を結ぶのだそうです。

この赤い糸は二人が仇同士（かたきどうし）であろうが、遠く離れていようが、或いは（あるいは）貧富の差がどれだけ大きかろうが、この赤い糸で結び合わせただけで、二人の縁は生涯変わらず夫婦になるそうです。不思議な赤い糸で、見ず知らずの男女が夫婦になる言い伝えは、とても素敵ですね。

しかし、現実はあなたが赤い糸を手に持っているだけであって、それを自ら運命の人に結ばなければなりません。赤い糸を結んだら、今度はたぐい寄せなければなりません。

自分の手で運命を切り開く努力が必要だとネットの文章に書いてありましたので、引用させていただきました。

「自然の流れにまかせて貴女（あなた）のもとへ届きますように。」

皆様のご参加を心より、お待ち申し上げております。

追伸　神無月の由来を知っていますか？

なぜ、旧暦の10月は出雲大社に神様が集まるか知っていますか？

「まんが日本昔ばなし。神さまの縁結び。」で検索してくださいね。

文責　酒井誠

「小さな幸せをみつけよう」